

信頼され 行動する 商工会議所を目指して。

FRONTIER

TOWADA CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

11

十和田商工会議所会報[フロンティア]
NOV 2007

CONTENTS

特集 第2回臨時議員総会 石川新体制がスタート

●第23回優良商工従業員表彰式のご案内	2
●市が重点要望を含む11項目に回答	6・7
●青年部 滞在型観光と地域ブランド	8
●メタボリックシンドローム予防セミナーのご案内	10
●十和田雇用創造フラン「しごと感動・創造都市」	12

建設部会セミナー「震災被災地での救助・復旧活動」のご案内
第19回共済制度加入者大会「麻倉未稀ディナーショー」のご案内



市内赤沼と白上の間、おいらせ川のほとりに、なつかしい三角田があった。空は青く乳穂は昔の形で積まれていた。

画・文/日野口 晃

- 説明を読まずに作るプラモデル 清川 勝雄
 なんとか完成するから不思議
- 置き傘のようにあなたが居てくれる 三浦 幸子
 いざというとき重宝がられます
- 白旗を100萬回も振った夏 小田原千秋
 あの暑さがうそみたいな11月
- 汗かいた分だけ買ったビスケット 上遠野長政
 カロリーオーバーにはご注意



(協力 十和田かばちえっぼ川柳吟社)

第23回十和田商工会議所 優良商工従業員表彰式のご案内

十和田商工会議所では、会員事業所の発展に寄与された従業員の方々を対象に「第23回優良商工従業員表彰式」を実施いたします。永年に亘って事業所の発展に貢献された従業員（臨時・パート含む）の方々への感謝を込めて、また、従業員の方々の志気高揚策として、ぜひ多くの被表彰者の方々をご推薦ください。

- ◆表彰式日時 平成19年12月21日（金）
 表彰式：午後5時から 祝賀会：午後6時から
- ◆表彰会場 十和田商工会館
- ◆表彰負担金

3年以上 9年まで	被表彰者1人つき	4,000円
10年以上 14年まで	〃	5,000円
15年以上 19年まで	〃	6,000円
20年以上 29年まで	〃	8,000円
30年以上	〃	10,000円

※事業主が祝賀会にご出席の場合は会費（5,000円）をいただきます。被表彰者を推薦されていない事業主の方も是非ご出席いただきお祝いください。
- ◆申込方法 所定の推薦書に必要事項をご記入の上、負担金を添えて11月26日（月）正午までに当所総務課へお申込みください。

十和田商工会議所優良従業員表彰規定（抜粋）

- 第1条 本商工会議所の会員事業所の従業員であって、次の各号の1（勤務3年以上の者）に該当するものは、この規定により表彰する。
1. 現在の事業所において、勤務3年以上にわたり業務に精励であって、他の模範となるもの。
 2. 特に技術が優秀であり、他の模範となるもの。
 3. 事業所において、作業能率の改善増進を図り、生産の増強に寄与したもの。
 4. 商工業に従事するもので親切丁寧を旨とし、市民生活の明朗化に寄与したもの。
 5. 取引の改善又は、販路の開拓に著しく功績のあったもの。
 6. その他、商工業の振興発展に著しく功績のあったもの。

主催

十和田商工会議所

■お申込み・お問い合わせ

十和田商工会議所 総務課
 十和田市西二番町4-11
 TEL.24-1111 FAX.24-1563

地域経済・産業の 復興に向けて

十和田商工会議所

会頭 石川 正 憲



会頭職を努めるに当たり、お礼と抱負を述べたいと思います。

私は、皆様ご存知のとおり、前稲本会頭の退任に伴い、平成18年1月10日に臨時議員総会にて会頭職を仰せつかりました。以来、皆様方のお力添えを戴き何とか会頭職を全うして参りました。

そして、この度、再度、議員各位のご推挙をいただき、引き続き会頭職を担う事と成りました。大変光栄に存じますと同時に、まだまだ厳しいこの経済状況の中、改めて責任の重大さを痛感しております。何卒、役員各位には、従前以上のご指導・ご協力を、お願い申し上げます。

さて、私は、会頭職を仰せつかって以来これまで、皆様のご支援をいただき、十和田市経済の復興を目差し、会議所運営に取り組んで参りました。

しかしながら、長引く、当地方の経済不況に対応できていないのが現状でございます。この1年10ヶ月、何とかしなければと、十和田市ご当局、並びに市観光協会とタイアップし、様々な方策を練り、当市経済の再生に取り組んで参りましたが、まだまだ時間が足りなく地域間格差に対応できていないのが現状でございます。これは、中央大都市圏や東海圏では、戦後最長となる景気回復を迎えたものの、上場企業や輸出型企業の集積が少なく、幹線道路の未整備で中央との対抗手段の足が無い上に、地方交付税の減額が続き、当地方経済の最大の頼みとします公共事業の削減が経済に響く当会議所管内では、頼るものが少なく、経済不振を続けておるのが現状でございます。

さらに、個人消費関連では、高付加価値商品を中心とした一部の家電や、携帯電話が堅調に推移したものの、雇用・所得環境の厳しさからと、いわゆる姉業問題による建築基準法の改正等で、民間建設も低調となっており、豊かさと成長が実感できるには、まだまだ時間がかかるものと感じております。

これは当市だけの力では何ともし難く、これまで以上に中央での景気回復軌道を持続させ、その成果を広く全国に波及させる事を、当面の経済運営における目標として、県連を通し日本商工会議所から政

府に働きかけ、要望していく所存でございます。

この十和田市の特性は何か、もう一度原点に返り考え、地域の特性や資源を活かしたものづくりの促進や観光の振興を図っていく事も益々重要となってきたおり、この地域をあげて取り組まなければと感ずる次第です。

その事から、当会議所は、地域の資源を活かした雇用創出を進めるため、昨年10月から十和田市と商工会議所が中心となり、協議会を立ち上げ事業の実施に当所職員を出向させ、市役所担当者のご指導をいただきながら取り組んで参りました。それは、観光産業の振興による雇用創出で、観光・農業分野の振興を図るための事業であります。特に、観光は裾野が広い産業であり、需要や雇用の創出効果等の経済効果が極めて大きい事から期待をしているところでございます。この事業については、厚生労働省から認定を受け3年間の大きな事業となりますが、当会議所としては、関係団体と共に事業の推進に全力で取り組んで行く所存でございます。

今こそ、地域総合経済団体である商工会議所は、地域経済の発展や産業振興、とりわけ地元企業の活性化の実現に、中核的な組織として、努力を重ねていかなければと感じております。そして、喫緊の課題であります、まちづくりと中心商店街の活性化のために、現在、商店街関係者を交え、活性化アドバイザーとの懇談会を積極的に開催し協議会立ち上げに向け進めているところであり、私共に与えられた最大の事業と受け止めており、今後さらなる努力を続けて参る所存でございます。

その他、教育・福祉・医療と様々な分野での検討と具体策の実施が求められておりますが、私共の役割分担を明確に自覚しながら意見活動を展開して行かなければならないものと意を強くいたしているところでございます。

これから、新たな役員体制のもと、職員共々力を合わせ、会議所は基より当市発展のために全力を尽くして参る所存でございますので、役員諸兄の絶大なるお力添えを心からお願い申し上げます、会頭就任の挨拶と致します。

臨時議員総会(組織会)を開催

60名の議員が

9月18日に告示した1号議員37名の無投票当選を最後に、会員が所属する部会から選任される2号議員20名と会頭の推薦により選任される3号議員3名の計60名の議員が決定した。

この決定を受けて、11月1日に新議員による第2回臨時議員総会(組織会)が開催され、会頭に石川正憲氏(60)＝(株)石川設計代表取締役＝の再任を満場一致で決めた。また副会頭には、岩間恵美郎氏(60)＝(株)岩間印刷代表取締役＝と今泉湧水氏(53)＝(株)十和田ビルサービス代表取締役＝が再任し、専務理事に櫻田一雅氏(53)を選任。16名の新議員を迎えて、新たな石川体制の二期目がスタートした。

今後、平成22年10月31日までの3年間にわたり当所の運営を行う役員ならびに議員、さらに10月1日の合同部会で決まった7部会の正副部会長および正副分科会長は次の通りである。

◆1号議員当選人(37名) 区分内の(常)は常議員、(新)は今回初めて議員となった方を表記しています。

No.	区分	企業の名称	職務執行者
1	(常)(新)	(株)福萬組	井上 馨
2		県南新聞社	今泉友孝
3		(株)大竹菓子舗	大竹正美
4	(新)	(株)岡本	岡本紀幸
5		(有)小原化粧品店	小原一則
6		東陽工業(株)	小山田義雄
7		(株)スーパーカケモ	欠畑茂治
8	(新)	(株)金沢重機工業	金沢守昭
9	(新)	青森リース(株)	気田福俊
10	(新)	(有)財務会計とわだ	後藤秀治
11		三興電子工業(株)	小松崎壽志
12		紺野建設(株)	紺野勝雄
13	(新)	(株)齊下商店	齊下勝弘
14	(常)	(株)桜田造花店	桜田裕幸
15	(新)	(有)下久保燃料	下久保淳一
16		三本木商事(株)	瀬上鈴夫
17		滝内建設(株)	滝内康治
18		竹ヶ原興業(株)	竹ヶ原治
19	(常)	上北建設(株)	田島一史
20	(常)	(株)田中組	田中勇太郎
21	(常)	田中建設(株)	田中陽一
22		(株)タナカ設備	田中庸治
23		トマベチ(株)	苔米地伸泰
24	(新)	(株)工組	中野渡悟
25	(新)	(有)みのる養豚	中野渡稔
26		中栄建設工業(株)	中野渡石雄
27	(常)	(有)十和田中央ホンダ	中野渡聖賢
28		(株)成田設備	成田一郎
29		(有)ニタドリ	似鳥初彦
30		(有)平野興産	平野篤
31		十和田生コン(株)	戸来勇
32		程川電気工事(株)	程川竜児
33	(常)	(株)上北鉄工	松坂博義
34	(新)	(有)東奥日報中部松代専売店	松代まり子
35	(常)	丸井重機建設(株)	丸井靖弘

No.	区分	企業の名称	職務執行者
36		(有)みぞぐち布団店	溝口京子
37	(新)	(有)四橋塗装工業社	四橋弘泰

◆2号議員当選人(20名)

部会	No.	区分	企業の名称	職務執行者
食品商業	1	(常)	(有)小関麵興商事	小関力
	2	(新)	(株)フナバヤシ	布施久
	3	(常)	マルタ稲本商事(株)	稲本修明
生活文化商業	4		(株)相坂屋	江渡信貴
	5	(常)	平野商事(株)	平野治彦
	6	(新)	益川商事(株)	益川毅
工業	7	(常)	(有)やねに商事	古館實
	8		(株)岩間印刷	岩間恵美郎
建設	9	(常)	(株)ササキコーポレーション	佐々木貞夫
	10		(株)石川設計	石川正憲
	11	(常)	田中建設工業(株)	田中進
	12	(常)	中沢水道設備工業(株)	中沢豊美
観光交通	13	(常)	南部建設(株)	竹ヶ原實
	14	(新)	(有)下山旅館	下山勝
	15		十和田タクシー(株)	田中宏一
理財情報	16		丸運十和田運送(株)	清水政東
	17	(常)	(株)エイ・ジェイ・アイ	齊下康一
厚生	18	(新)	(株)不動産センター十和田	鹿糠正
	19	(新)	(財)済誠会	江渡義夫
	20		(株)十和田ビルサービス	今泉湧水

◆3号議員当選人(3名)

No.	区分	企業の名称	職務執行者
1	(常)	十和田信用金庫	太田原誠
2	(常)	十和田観光電鉄(株)	澤頭隆夫
3	(常)	十和田ガス(株)	田中光治

十和田商工会議所 監事

No.	区分	企業の名称	職務執行者
1		(有)森谷会計事務所	森谷功
2		(株)ダイキョウ	川村景明
3	(新)	青森銀行十和田支店	出町文孝

決定 石川新体制がスタート

十和田商工会議所正・副部会長および正副分科会長

部会	部会長		副部会長		分科会	分科会長		副分科会長			
	氏名	企業名	氏名	企業名		氏名	企業名	氏名	企業名		
食品商業	瀬上 鈴夫	三本木商事(株)	大山 安博	上北農産加工農業協同組合	食料品製造卸	野々宮明正	十和田ミート(株)	船場 宜昭	(有) 船場青果		
			下川原春男	京 甘 堂		大山 安博	上北農産加工農業協同組合	新山 忠男	(有) 上十青果		
生活文化商業	大竹 茂	(株)大竹電化センター	伏見 輝雄	田中商工(株)	衣料品日用品	古川 岩男	くらしのおしゃれ衣料古川	中渡 博	(有)ファッションカンパニー		
			欠畑 茂治	(株)スーパーカケモ		大巻 義裕	(有)大巻時計本店	鎌本 政樹	(有)かまもと		
			量販店	電気燃料器具	笹森 睦夫	ささもり電気	欠畑 茂治	(株)スーパーカケモ	七尾 修介	(株)ナナオ家具十和田店	
							下久保淳一	(有)下久保燃料			
工業	一森 幸一	一森商会	松坂 博義	(株)上北鉄工	機械金属木工業	中野渡幹雄	中幹鉄工所	松野 英雄	(有)松野鉄工所		
			米田 魁	(有)稲生自動車整備工場		若米地真一	(有)まるふじ製菓工場	若本 直一	(株)わかもと		
			繊維加工業	弱電	向中野 圭	(株)十和田ジーンズ	平 弘	(有)平自動車整備工場	芋田 勝雄	芋田自動車钣金塗装工場	
							小松崎壽志	三興電子工業(株)	滝沢 弘美	滝沢シート店	
			北林 吉夫	(有)北斗電機							
建設	田中 進	田中建設工業(株)	田島 一史	上北建設(株)	第一建設	田島 一史	上北建設(株)	竹ヶ原 實	南部建設(株)		
			川村 景明	(株)ダイキョウ		中野渡勝孝	(株)中達組				
			第二建設	第三建設	中沢 豊美	中沢水道設備工業(株)	川村 景明	(株)ダイキョウ	中野渡健一	(有)カネヨ中義工務店	
					谷島 金一	(有)谷島電気	四橋 弘泰	(有)四橋塗装工業社			
観光交通	中根 芳雄	さがみ	坂本 正志	田中車輛(株)	旅館業	下山 勝	(有)下山旅館	畑中 則久	(有)十和田グリーンホテル		
			下山 勝	(有)下山旅館		亀田松四郎	亀 寿 し	寺澤裕美子	ナイトインスカンダル		
			料飲業	娯楽観光	運輸交通	坂本 正志	田中車輛(株)	澤尾 徳美	(株)十和田電鉄観光社	長谷川一教	(株)青森テレビ十和田支局
								中村 昭吾	八幡高速運輸(株)		
理財情報	今泉 礼三	(株)今泉マイクロコンピュータ	出町 文孝	青森銀行十和田支店	金融・保険	岩岡 高德	(株)みちのく銀行十和田支店	上野 恭一	青森県信用組合十和田支店		
			芋田 一志	芋田一志司法・行政書士事務所		橋場 寛	(有)橋場不動産	塩沢 文雄	(有)不動産プラザ		
			不動産	税務司法	情報	小笠原 馨	十和田文化新聞社	矢倉 陽悦	矢倉税理士事務所	戸来 亮	戸来亮税理士・行政書士事務所
								黒沢 一郎	アイクリエイト		
厚生	盛田 健	理容もりた	工藤みどり	ローズ美容室	理容・美容	畑中 タケ	美容室山野	村舘 清美	理容ムラダテ		
			山本 孝司	(株)福祉の里		森平 政雄	東京クリーニング	中田 武志	青森総合警備保障(株)十和田支社		
医療	おくすりの和光	佐々木賢治	医療法人赤心会十和田東病院								

十和田市金融団

青森銀行 十和田支店	☎23-3141	十和田信用金庫 本店	☎23-3111
十和田南支店	☎22-4611	北園支店	☎22-3331
十和田西支店	☎24-1231	穂並支店	☎22-1110
十和田北支店	☎25-3181	大学通支店	☎22-8711
みちのく銀行 十和田支店	☎23-3161	稲生支店	☎24-1001
穂並支店	☎22-8766	十和田湖町支店	☎72-2121
十鉄ビル支店	☎23-3171	青森県信用組合 十和田支店	☎23-5265

和田商工会議所 合同部会 十和田市との懇談



合同部会「十和田市との懇談」に出席した約100名の
当所会員を前に総括する気田武夫副市長(中央)。

十和田市との懇談会を開催

当所では10月9日、市へ提出した平成19年度の要望事項について市からの回答を得るため、合同部会「十和田市との懇談」を開催した。

懇談には、気田副市長や大川収入役、担当部課長らが出席。7月25日に提出した40項目からなる要望の中から重点要望や昨年からの進展・変更のあった11項目について回答があった。

また、質疑応答では産婦人科の救急患者への対応や街なか再生に向けた取り組み状況などについて質問が出ていた。

なお、11項目についての市からの回答内容は次の通りである。

健診などを行える健診センターの 設置など11項目に市が回答

平成19年度要望事項に対する回答内容

回答内容は誌面の都合上、概略を掲載。あらかじめご了承ください。なお()内は市の担当課。

【重点要望事項】

◎健康診断と人間ドックを行える健診センターの設置促進

生活習慣病やあらゆる疾病の予防対策として健診は、市民の健康確保の上で重要であるのみならず、治療に要する医療費の削減にもつながる。

平成17年に着工した新市立中央病院建設工事の計画で、新本館完成後に西棟・西棟新館を改修し、平成21年6月から健診センターとして開設する予定である。(健康推進課)

◎都市計画道路佐井幅・高清水線の早期着工・促進

当路線は、昭和51年に都市計画決定された路線で、幅員27m、延長8,340mと広幅員で延長が長いことから、多額の費用と長期の整備期間が必要である。市の財政状況では整備費用の捻出が難しいことと、国道102号及び主要地方道三沢・十和田線のバイパス的要素が高いことから、国道102号バイパスとして整備できないか県と協議を重ねてきたが、現在の交通量では補助事業採択要件に満たないため、整備は難しいとの見解も示されている。

しかし、当路線の必要性・重要性を高く認識しており、平成20年度の十和田市重点要望事項として県へ要望した。(都市整備建築課)

【要望事項】

◎市立中央病院の産婦人科医及び内科医等の医師の確保

医師確保は、全国的な医師不足、特に東北・北海

道地区での医師不足という地域格差や産婦人科・小児科などの特定科の医師減少などが要因となって早急な解決は困難な状況にある。

このため国では、緊急医師派遣制度の実施や医学部定員の暫定増、県でも医師確保対策事業として医育サポート事業など、種々の対策に取り組んでいる。

市でも、これらの対策に一体となって取り組み、これまでの関連大学に限らず、各地の大学に医師派遣を働きかけていく。また、インターネットでの求人や民間求人会社を活用した医師確保対策と併せて、臨床研修病院としての機能充実や病院機能評価認定取得、チーム医療の推進などによる医療の質の向上など、医師にとって魅力のある病院づくりも進めながら、医師確保に努めていきたい。(中央病院業務課)

◎市相撲場の、老朽化に対する改修促進

当相撲場は、鉄骨上屋を支える支柱等の腐食が激しく、構造的な欠陥が生じる前にと、今年度は支柱鉄骨塗り替えを行った。今後も状況をみながら、順次、改修をしていきたい。(スポーツ青少年課)

◎ボランティアおよびコミュニティ意識の醸成

ボランティア意識の醸成について、学習支援型ボランティアとして、アシスタントティーチャー派遣事業を実施している。また、環境支援型ボランティアについては、現在、PTAなどが独自で学校を支援している状況である。今後、他市の状況を参考に独自の学校支援ボランティアの体制づくりを研究し

ていきたい。

コミュニティ意識の醸成については、青少年が異年齢の子どもたちや異なる世代の人と交流する機会が減少し、地域社会における教育力が低下したと指摘されている。

教育委員会としては、地域の教育力の向上のためには、地域の中核となる子ども会や町内会、婦人会、老人クラブ等の活性化が必要であると考えます。また、社会教育施設を活用した地域活性化のための学習機会の提供に取り組むとともに、社会教育委員の会議で地縁型の団体の活性化方策について諮問し、継続審議している。(生涯学習課)

◎市内の橋梁について、耐震強度の調査と補強改修の促進

市の管理する道路橋は220橋、うち橋長15m以上が37橋あり、平成8・9年度の道路防災点検で一部の橋梁を目視での簡易点検を実施したが、問題箇所はなかった。各地の橋梁事故等を踏まえ、今後も利用者の安全・安心の確保に努めていきたい。また、来年度は、国庫補助による橋梁長寿命化修繕計画策定事業の実施を計画するなど、橋梁の適正かつ効率的な維持管理を推進し、さらに県が実施する橋梁アセットマネジメントについても、今後、検討していきたい。(土木課)

◎市街地の市道における、交通量等利用状況に応じた高耐久舗装の整備促進

昭和50年代前半まで防塵処理も兼ねた簡易舗装による道路整備を市内各路線で実施し、その後は、基準に則った規格改良を行い、耐久性の高い舗装整備を行っている。

しかし、簡易舗装のままの路線がまだ数多く残っており、今後このような路線も計画的に整備を進めていく。(土木課)

◎国道102号沿い(ポニー温泉から深持入り口付近)の松並木について地域遺産の保全と交通安全対策のための整備促進

歴史性ある本松並木は、強風時や冬期の事故が危

惧され、県へ環境保全と安全確保を要望したが、多くの制約や関係者等が多数に及んでいることなどから、スムーズに進まなかった。

そこで平成17年度に市が個々の所有者から松を取得し、また、施業規制のあった防風保安林の指定解除手続きを行い、枯木や急傾斜木等の危険木を伐採した。そして、歴史性を考慮した景観保全と通行車両等への安全確保のため、平成18年度に国道の北側松並木の西側半分を、今年度は東側の剪定業務を実施し、9月に終了した。(公園緑地課)

◎十和田市現代美術館前周辺への大型バス専用の乗降駐車帯の設置促進

大型バス乗降者の停車帯については、現代美術館前の路線バスの旧バス停(一部歩道側に切り込んでいる箇所)を改良し、活用することで検討している。

また、現在、暫定的に利用している旧八甲保育園跡地を、現代美術館来館者のための駐車場として整備する方針で一般車両用のエリアと大型バス用のエリアの両方を設ける予定である。(企画調整課)

◎官公需修繕工事並びに改修工事並びに改修工事の専門業者への直接発注の継続について

修繕工事などを発注する場合は、「官公需についての中小企業者の受注の確保に関する法律」の趣旨を念頭に、工事内容に応じた業種に登録している地元業者を優先的に指名している。今後も従来と同様に地元業者の受注機会の拡大を図っていきたい。(財政課)

◎十和田市立中央病院に付随して今後見込まれる工事発注について、地元建設業者並びに建設関連業者への優先発注と受注機会の確保

◎指名競争入札における指名対象業者について、市内業者での設定促進

従来から設計並びに建設工事にかかる指名業者については、地域経済に波及効果が大いことなどを考慮し、可能な限り地元業者に発注している。今後も可能な限り地元業者を優先的に指名・発注していきたい。(財政課)

技術と誠意で奉仕する

ISO9001 認証取得



上北建設株式会社

本社 青森県十和田市穂並町2番62号
電話 (0176) 23-3511(代)
FAX (0176) 23-3510



青森電気工業(有)

代表取締役 畑 中正 一

〒034-0001 十和田市三本木字稲吉121-53

☎2546 FAX 240334



十和田グリーンホテル

代表取締役 畑 中 則 久

☎0176(22)5311 FAX(22)5313

大駐車場、コピー、FAX、コインランドリー完備 小宴会承ります(30名まで)

滞在型観光と 地域ブランド



十和田商工会議所青年部
観光推進委員会
委員長
えと のぶたか
江渡 信貴

不況の長期化、ガソリンの高騰による個人消費の抑制、人々のニーズの変化、人口の減少など観光を取り巻く環境はますます厳しくなっています。しかしながらその一方で、観光にとって明るい面もあります。それは、個人のレジャー志向や文化講座など、一部の分野では全国的に消費マインドが急激に上昇しておりますし、今後団塊世代の大量退職により、時間的に余裕が出来る方々が増え、旅行に出かける人が増加すると思われる事です。また、当市にとって一番明るい材料は、2010年に新幹線の七戸駅が開業することにより、首都圏から約3時間30分で当市に来て頂く事が可能となることです。

このような観光を取り巻く現状において、既存の地域産業、観光資源、イベントなどを含めた地域資源の魅力をどう掘り起し、滞在型観光へと繋げて行けるのかをテーマに十和田商工会議所青年部観光推進委員会では事業を展開しています。

実施事業の一つ目として、関東地方から50名近くの観光客の方々が新渡戸記念館や稲生川の散策等、旧十和田市を訪れた時にアンケート調査を行いました。そして十和田市の良い面、良くない面の意見を頂き、それらを集計し今後の滞在型観光に結びつけるヒントを得ました。

二つ目は、(株)三沢奥入瀬観光総支配人佐藤大介氏の講演を開催し、場所が奥入瀬溪流グランドホテルであるにも関わらず、100名近くの参加者があり、観光に対する関心と期待の高さが伺え、今後の事



9月11日、佐藤大介氏を迎え開催された「十和田市の観光ビジョン」講演会

業を展開して行く上で身が引き締まる思いがしました。講演内容は「地域ブランド力とは？」から始まり「日本の観光地と十和田のブランド力の違い」「地域ブランドを作りブランド力を高め、青森の観光を活性化する」というものでした。すなわち地域の観光に対する意識を高めて行く事が大事であるということです。

この講演を聴き、地域ブランド力を高め滞在型観光に繋げたいと思い、「地域ブランド」について調べてみました。そこには「地域ブランドとは地域を主に生活者が認識するさまざまな地域イメージの総体である。したがって馬とか物だけでなく“食べ物がおもしろい”とか“湖が癒してくれる”などのイメージを連想させる地名や地形その他有形・無形の資産を地域ブランドとすることもある」とありました。現在の十和田市には地域ブランドが無いとは思いませんが、地域ブランド力があるかと問われれば、力は感じられないのではないのでしょうか。

では、十和田市の地域ブランドを確立し滞在型観光に結びつけて行くにはどうしたらいいのだろうか？自分たち（地域住民）が既存の資源を再発掘し、新しい価値を見出し、これがいいものだと思えば、そこに住んでいる住民が誇りを持って熱く語れるようにする。さらに自分たちの子供に受け継がれていくような長期的展望を持ち、行動して行く体制を構築して行けば、自慢できる地域ブランドの確立への道はおのずと拓けていくのではないのでしょうか。

第26回東北ブロック大会八戸大会

9月22日(土)、第26回東北ブロック大会八戸大会に、十和田商工会議所青年部会員33名で出席致しました。

青森県連7単会で東北各地からお越しいただいた青年部員へのおもてなしを企画し、当青年部では午前11時から馬肉鍋を振舞いました。その後、記念式典・講演会・大懇親会と有意義な時間を過ごしました。



10月のトピックス

第32回会員親睦ゴルフコンペ 竹ヶ原實さん（南部建設㈱）が初優勝

恒例の商工会議所会員親睦ゴルフコンペが10月7日、みちのく国際ゴルフ倶楽部を会場に開催された。昨年までは春・秋と毎年2回の開催だったが、今年から年1回となり、昨年10月以来の開催となった。45名の参加者は、清々しい秋晴れの下、親睦を深めながらゴルフを堪能した。今回の上位入賞者は次のとおり。▷優勝 竹ヶ原實氏（南部建設㈱）▷準優勝 滝内康治氏（滝内建設㈱）▷第3位 田中進氏（田中建設工業㈱）



優勝カップを手にする竹ヶ原實さん(左)とプレゼンターの田中光治会員対策委員長



爽やかな秋晴れとなった2日目には、多くの買い物客や家族連れで賑わった。

十和田市商業まつり「秋のげんき市」 官庁街通りに大勢の買い物客が

十和田市商業まつり「秋のげんき市」が10月27・28日の両日、当会館前の官庁街通り（駒街道）を会場に開催された。27日はあいにくの雨にたたられたが、28日は官庁街通りの紅葉が映える好天に恵まれ、歩道には出店が立ち並び、衣料品から食料品、当市の様々な物産などが市価より安く販売され、多くの買い物客でにぎわった。また、市内の中高校の吹奏楽部演奏の他、まつりびと囃による太鼓演奏やYosakoi演舞、さらに今年の秋まつりで市長賞を受賞した切田創遊会の山車と十和田囃子の太鼓の演奏が披露された。

雇対協会員事業所と生徒とが懇談 就職にあたっての疑問や不安を質問

十和田地区雇用対策協議会では10月10日、当地区の若年者の職業定着を図ることなどを目的に管内就職を希望する高校2年生を集め、「雇対協会員事業所と生徒との懇談会」を開催した。懇談会では、学卒求人状況と県内の経済状況について説明された後、生徒から「資格がなくても挨拶や元気だけでも評価してくれるのか」「部活に入っていないといけないのか」「挨拶の他に身につけなければならないことは何か」など、就職にあたっての疑問や不安など、熱心に質問していた。



IT経営応援隊事業「IT経営入門研修」 基本的な知識から手法などを学ぶ

当所では10月22日、企業の経営者やIT担当者らを対象に経済産業省のIT経営応援隊事業「IT経営入門研修」を開催した。同研修は、IT経営の必要性について理解と取り組みを促進することが目的。参加者らは、最新のネット事情や活用事例、インターネット環境があればすぐにでも実践できるサービスなど、IT経営の実践に必要な基本的な知識、手法について学んだ。



講師はITコーディネーターの澤田氏。研修には市内事業所から20名が出席した。

十和田商工会議所からのお知らせ

メタボリックシンドローム
予防セミナーのご案内

「生活習慣病予防の健診・保健指導の義務化」により「健康」に対する関心は、予防医療・予防介護へと変化し、ますます強まる傾向にあります。本セミナーでは、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）についての理解を深め、生活習慣の改善の仕方を学びます。

○日 時 11月10日（土）
13:30～15:30

○場 所 当所5階会議室

○講師及び内容

- ①法政大学教授 伊藤マモル氏
「生活習慣予防、改善、健康増進、疲労解消に欠かせない身体の“健康づくり”について」
- ②㈱ヘルシーピット代表取締役杉本恵子氏（子どもから大人まで誰もが楽しく簡単にできる食事方法について）

○受講料 無料

○対象 一般市民

【お問合せ先】

当所総務課 TEL. 24-1111

震災被災地での
救助・復旧活動

建設部会経営セミナー

未だ震災の爪あとを残す新潟県中越沖地震等々…近年震災による被害が相次ぐ中、もし身近に大地震が起きたら…ライフラインが止まり道路・トンネル・橋梁等々に大きな被害があったら…。特に東北地方における過去の事例と予測を踏まえ、震災時の救助・復旧活動において、整備局の震災対策を基に地元建設業者としてのあるべき姿を考えるセミナーです。

○日 時 11月27日（火）
14:00～15:30

○場 所 当所5階会議室

○講師

国土交通省東北地方整備局企画部 防災対策官 菊池恭三氏

○対象（無料）

当所建設部会員（他の部会の方でも関心の有る方は受講可）

【受講申込・問合せ先】

当所建設部会担当 TEL. 24-1111

受章おめでとうございます

十和田市褒章
【職業訓練功労】



四橋 善春氏 (74)
㈲四橋塗装工業社
代表取締役会長

十和田市文化奨励賞



石倉 伶子氏 (61)
ほなみ保育園
代表

融 資 利 率 情 報

マル経の金利は
年2.20%

マル経（小企業等経営改善資金融資）の融資利率は年2.20%です。
（平成19年10月11日現在）

融資対象 商業・サービス業の場合
常時雇用が5人以下
製造業・建設業等の場合
常時雇用が20人以下

融資限度 ①運転資金②設備資金に対し
最高550万円
他、別枠450万円以内利用可

返済期間 ①運転資金→5年以内
②設備資金→7年以内

申し込みは当所(☎24-1111)相談所

年末資金の申込・相談受付中〈国民生活金融公庫〉

国民生活金融公庫八戸支店では、次のとおり年末資金の取扱いを行っております。お早めのご相談をお待ちしております。

—新規開業、第二創業等をお考えの方へ—

【新規開業ローン】

	運 転 資 金	設 備 資 金
ご 融 資 額	7,200万円以内（但し、運転資金は4,800万円以内）	
ご 返 済 期 間	5年以内	15年以内
基 準 利 率	年2.4%～（9月12日現在）	

（注）このほかにも、お使いみちによって、ご利用いただける特別貸付制度があります。

—ほとんどの業種の方へ—

【国の事業ローン】

	運 転 資 金	設 備 資 金
ご 融 資 額	4,800万円以内	
ご 返 済 期 間	5年以内	10年以内
基 準 利 率	年2.4%～（9月12日現在）	

（注）上記のほか、経済対策に伴う特別貸付制度（セーフティネット貸付）があります。

—教育資金を検討されている方へ—

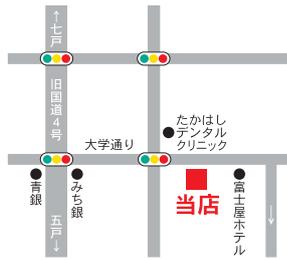
【国の教育ローン】

ご利用いただける方	高校・短大・大学・専門学校等へ入学・在学される方の保護者で、世帯の年間収入が990万円（事業所得者については770万円）以内の方
ご 融 資 額	生徒・学生お一人につき200万円以内
ご 返 済 期 間	10年以内
利 率	年2.5%～（9月12日現在）
お 使 い み ち	入学時・在学中に必要な費用

詳しくは、八戸支店へお問い合わせください。

住所 八戸市大字馬場町1の2 電話0178-22-6274 FAX0178-22-6559 E-mail hachinohe@kokukin.go.jp

今月のショーウィンドー



昭和21年創業の高橋時計店が今年9月、専門性の高いサービスを提供するため「メガネのタカハシ PLUS+ONE (プラスワン)」として新しく生まれ変わった。プラスワンとは、“確かな知識と技術を提供する”という意味。オレンジを基調とした明るく広い店内は、5,000円・9,000円のリーズナブルなメガネセットから個性豊かなブランドメガネが並び、“選ぶ楽しさ”を感じさせる。常時1,500本以上を取り扱う“元気！楽しく！”がモットーのメガネ専門店だ。

プロのスタッフが貴方だけのメガネを提案

当店では、お客様が求めるニーズにお応えし、常に安心と満足を与えるサービスを心掛けています。その人の顔立ちを美しく、生活スタイルをより豊かにするメガネを専門のスタッフが丁寧にアドバイスいたします。カラーレンズからパソコンで目が疲れる方に適したもので、豊富に取り揃えております。もちろんアフターも万全で、レンズ交換やフレーム修理など、メガネに関することなら何なりとご相談ください。只今、オープン1ヶ月を記念してセールを開催中です。

場所 東三番町1-4 TEL23-2556 FAX22-6780
 営業 AM10:00~PM7:00 定休日 第1・3日曜日
 代表取締役社長 高橋 渉
 URL <http://www.takahashi-plus1.com>

厚生労働省委託事業 地域雇用創造推進事業

PROJECT 328 十和田雇用創造プラン 「しごとと感動・創造都市」

～観光産業の振興による雇用の創出～

十和田市雇用創造推進協議会は、観光産業等から地域経済の活性化を促し市内に雇用を創出するため、市内に仕事をお探しの方をはじめ転職をお考えの方、新規創業や事業拡大をお考えの方を対象に、無料で人材育成事業や専門家の招聘事業、情報提供事業を実施しています。

是非、ご自分の就職活動にお役立てください。

平成19年度研修日程のご案内

あなたの就職に向けたスキルアップを応援するための研修を実施します

① 国際化適応研修	11月9日(金)
② P R実務研修	11月14日(水)
③ 観光リーダー育成研修	11月22日(木)から3回
④ バリアフリー観光サービス研修	11月28日(水)
⑤ 農産物加工品開発研修	11月下旬から4回
⑥ IT技術レベルアップ研修	H20. 1月8日(火)から9回
⑦ 自然体験インストラクター育成研修	H20. 1月11日(金)から3回
⑧ 特産品販売従事者育成研修	H20. 1月30日(水)

■お問合せ・お申込み

十和田市雇用創造推進協議会
 TEL/FAX 23-5301 <http://www.towada-koyou.jp/>

チケット残りあと僅か!



麻倉未稀

クリスマスティナーショー

日時 平成19年12月11日(火)
 開場/18:00 大会開始/18:30
 場所 十和田富士屋グランドホール
 料金 1枚6,500円
 対象 当所共済制度に加入されている方。
 加入されていない方は、この機会にご加入下さい。

■お買い求め・お問合せは

十和田商工会議所 TEL24-1111
 アクサ生命(株)十和田営業所 TEL24-2624

第19回 共済制度加入者大会